。地盤通信

NPO 住宅地盤品質協会

VOL. 447 (2025/10/17)

事務局 〒113-0034 文京区湯島 4-6-12 湯島ハイタウン B-222

Tel: 03-3830-9823 Fax: 03-3830-9852

URL: https://www.juhinkyo.jp/ E-mail: info2@juhinkyo.jp



技 術 講 習 会 の ご 案 内

地盤品質判定士会 中国四国支部主催 戸建住宅基礎・地盤 Q&A とわかりやすい地質の話(外部講習会)

地盤品質判定士会は宅地防災と戸建て住宅の基礎・地盤を二本柱としております。そして『戸建て住宅の基礎・地盤』分野の活動促進のため部会(金子 治主査)が設立されました。その活動の一環として建築関連業務の方向けに「戸建基礎 Q&A」を作成しました。今回のセミナーはその紹介とともにわかりやすい地質の話や最近の話題を盛り込んでお送りしたいと思います。

地盤品質判定士の方で本セミナー受講者には各地域での建築関連向け『戸建住宅基礎・地盤 Q&A』セミナーの講師として推薦させていただきます。(会告からの抜粋)

日時: 2025年11月27日(木)13:00~18:00

場所:ハイブリッド方式 会場 (40名): NPD 貸会議室 岡山駅前 WEB (50名): ZOOM

締切:11 月 20 日(木) 参加費:5500 円(税込)

申込方法: 地盤品質判定士会 HP の講習会情報 (https://shop.hanteishi.org/workshop/) より

地盤品質判定士会主催 住宅地盤の安全安心講演会 2025 (外部講習会) ~ 造成宅地等の安全性把握に関わる調査・対策について~

能登半島地震では、道路盛土の崩壊等の公共施設(土構造物等)の被害に加えて、住宅地盤における 液状化、宅地盛土の崩落など、造成宅地においても数多くの被害が発生しました。今後も、首都圏直下 型地震や南海トラフ地震などの大地震の発生が予想されているため、既存・新設の造成宅地の強靭化策 は、増々重要となります。

そこで、造成宅地等の安全性把握に関わる調査・対策について、最近の話題・知見を集めた講演会『住宅地盤の安全安心講演会 2025』を企画いたしました。造成宅地の被害と改正された技術指針、既存盛土等における調査・対策事例と課題、住宅地盤の物性評価と安定検討の留意点、住宅地盤等における地盤調査・試験のあり方、宅地災害における強靭化対策のあり方を紹介いたします。安全で安心な生活を得るためには、住宅地盤の周辺における地形・地質環境を含めた地盤の安定性と地盤リスクを適切に評価することの重要性が再認識されています。住宅地盤の状況を限られた情報の中で的確に把握・評価するためには、携わる技術者が地盤工学に関する高度な専門知識と技術者倫理を有するだけでなく、常に新しい知見を得る必要があります。(会告より抜粋)

日時:2025 年 12 月 11 日(木) 9:30 ~ 16:50 場所:WEB 開催(ZOOM ウェビナー)

締切:12月4日(木)

参加費:後援団体の会員 11,000 円 (税込) (会員 8,800 円 非会員 13,000 円)

※当協会は後援団体です。

申込方法: 地盤品質判定士会 HP の講習会情報 (https://shop.hanteishi.org/workshop/) より